

【柏市選出】

千葉県議会議員

な か た ま な ぶ

中田学

国民民主
KOKUMIN MINSHU PRESS

国民民主プレス 号外
編集部 〒100-0014
東京都千代田区永田町 1-11-1
Mail press@dpj.or.jp
Tel 03-3595-9988

千葉県 第8
総支部 柏市版
2018年
11月号



発信力

実行力

県議会議員定数を、95議席から62議席にすべき！

現在、千葉県議会議員の定数は95議席です。来年4月に行われる統一地方選挙では、議員定数削減を訴えた効果があり、議席が94となります。しかし私はまだまだ議席数が多すぎると考えます。例えば県民が620万人なので、10万人に一人となる62議席でも、十分県政は成り立つと考えます。もっと県議会をスリム化することが重要です。

総務部へ！ → 災害時に備え、電気自動車(EV)を所有する企業と災害協定を！

大きな災害が非常に多い現在の日本で、千葉県の公用車の大半はガソリン車です。東日本大震災のときもそうでしたが、災害時に燃料の補給に時間がかかることは、非常事態時に行政の仕事を円滑に継続する上で非常に危険です。そこで私はEV(電気自動車)の活用を推奨するよう提言しています。ただし購入コストが高いため、例えば県内のEVを複数台所有している大企業などと提携を結び、有事の際に、EVとパワーコンティン्यूア等を無償貸出して頂けるよう災害協定を締結することで、いざという時に備えることができると考えます。

健康福祉部へ！ → 健康寿命促進に向けた施策を策定すべき！

県民の医療や介護データを分析し、健康寿命の促進対策をすべきと考えます。具体的には、医療関係機関や大学などに協力して頂き、県民の喫煙の有無や血圧リスクをはじめとする健診データや医療情報、介護保険サービスの利用状況などのデータを利用して、例えば車での移動が多いなど、地域特有の生活習慣との関連性や傾向を示します。その上で地域やライフステージごとの課題を抽出して、減塩や適度な運動の促進など、具体的な施策を提言していくべきです。千葉県の平均寿命は女性 86.91 歳、男性 80.96 歳(平成27年時)ですが、健康寿命は女性 75.17 歳、男性 72.37 歳(平成28年時)と、かなり低くなります。しかも65歳以上の高齢化率は全国2位の状況です。県だからこそできる広域的なケアで、健康上の課題を細かく分析、ネットワーク化し、より健康寿命促進につなげ、活動すべきです。

中田学 Profile

【1973年3月15日生】45歳
北海道室蘭市生まれ

千葉県議会議員 現在2期
柏市立光ヶ丘小,中学校卒
流通経済大学付属柏高卒
流通経済大学経済学部卒
会社設立「ペット総合福祉動物苑」 代表取締役
早稲田大学 人間科学部卒
松崎公昭元衆院議員 秘書
農林水産常任委員会委員

千葉県連 青年委員長
千葉県社会保険労務士
制度推進議員連盟副会長
障害のある人の相談に
関する調整委員会 委員
日中友好議員連盟 委員
柏さかさい保育園 監事
柏しんとみ保育園 監事
柏中央保育園 監事
柏 ECEC 保育園 監事
G ホーム 陽だまり 理事
みどりを愛し守る会 理事
手賀沼水保全協会 顧問

柏市太極拳連盟 会長
柏市レスリング協会 会長
柏市友誼協会後援会 会長
柏市グラウンドゴルフ協会顧問
流経大柏 流輝会 副会長
柏市中央倫理法人会 幹事
柏コネスコ協会 賛助会員
東葛山形県人会 賛助会員
柏・北海道人会 会員
柏稲門会 会員
塚崎二丁目自治会 元相談役
大津ヶ丘第二小 元 PTA 会長
柏青年会議所 元副理事長



↑ 続けたこと。

札幌の祖母に
12年半の間、
毎日八ガキを
書き続けたこと。

総務部へ！ → 県庁内会議のペーパーレス化を図るべき！

県庁内は、とにかく紙資料が膨大な量です。そこで今後は、県庁内の会議資料をペーパーレス化し、タブレット端末、またプロジェクター等の活用をすべきです。

共通ルールとして、例えば内容を伝達するだけの会議を廃止したり、説明資料は1議題あたり、A3判1枚のみとすることや、さらに会議資料は前日までに配布する、などを徹底することで、ペーパーレス化の早期実現ができると思います。



健康福祉部へ！ → 周産期母子医療センター認定を柏市にも！

千葉県は、複数の市町村で構成される9つの医療圏に分かれています。その複数の医療圏に対応する、総合周産期母子医療センターと地域周産期母子医療センターが整備されています。

周産期母子医療センターとは、産科及び新生児科を備え、周産期に係る期間に、高度な医療行為を行うことができる医療施設のことです。周産期とは、妊娠22週から生後7日未満までの時期を表します。安心して出産ができるよう、医師や看護師の方々が24時間・365日体制で医療を行います。

そして平成28年4月、私がかねてから要望を継続して行ってきた、東葛北部保健医療圏で、松戸市立総合医療センターが地域周産期母子医療センターとして認定されました。

しかし人口の多い東葛北部保健医療圏、医療体制や施設整備は大変なことではあります。是非今後も一貫して中核市である柏市の病院でも、地域周産期母子医療センターの認定を取得して頂くよう、県と病院に要望していきたいと考えます。



千葉県警へ！ → 柏市にもう1カ所、警察署をつくろう！

私はこれまで後援会の皆様とともに、2期8年にわたり継続して活動を続けてきた、「柏市にもう1カ所警察署をつくろう」をキャッチフレーズとした、署名活動を行ってきました。

治安力の強化が急務である柏警察署に対して、千葉県警は警察官をさらに増員し今後活かすべきであり、その上で柏市内にもう1署、警察署を新設することは必要不可欠と考えます。

一方、沼南地域にオープンしたセブンパークアリオ柏は、その後周辺インフラの整備が進み、一大商業施設として賑わっています。

同店舗は商業施設と公園の一体型で、様々な経済・環境効果も期待できますが、同時に治安維持や、道路問題でもインフラ整備、さらに事故防止対策が必要不可欠となります。実際に施設の周辺は日々断続的に渋滞している状況です。

そこで私は、セブンパークアリオ柏周辺の犯罪や事故防止、さらに柏市内における治安力の一層強化に向けて、沼南地域への警察署新設を早期実現すべきと考えます。

千葉県議会議員 中田学事務所

〒277-0922 千葉県柏市大島田 290-2F

TEL 04-7128-8172 FAX 04-7128-8171

